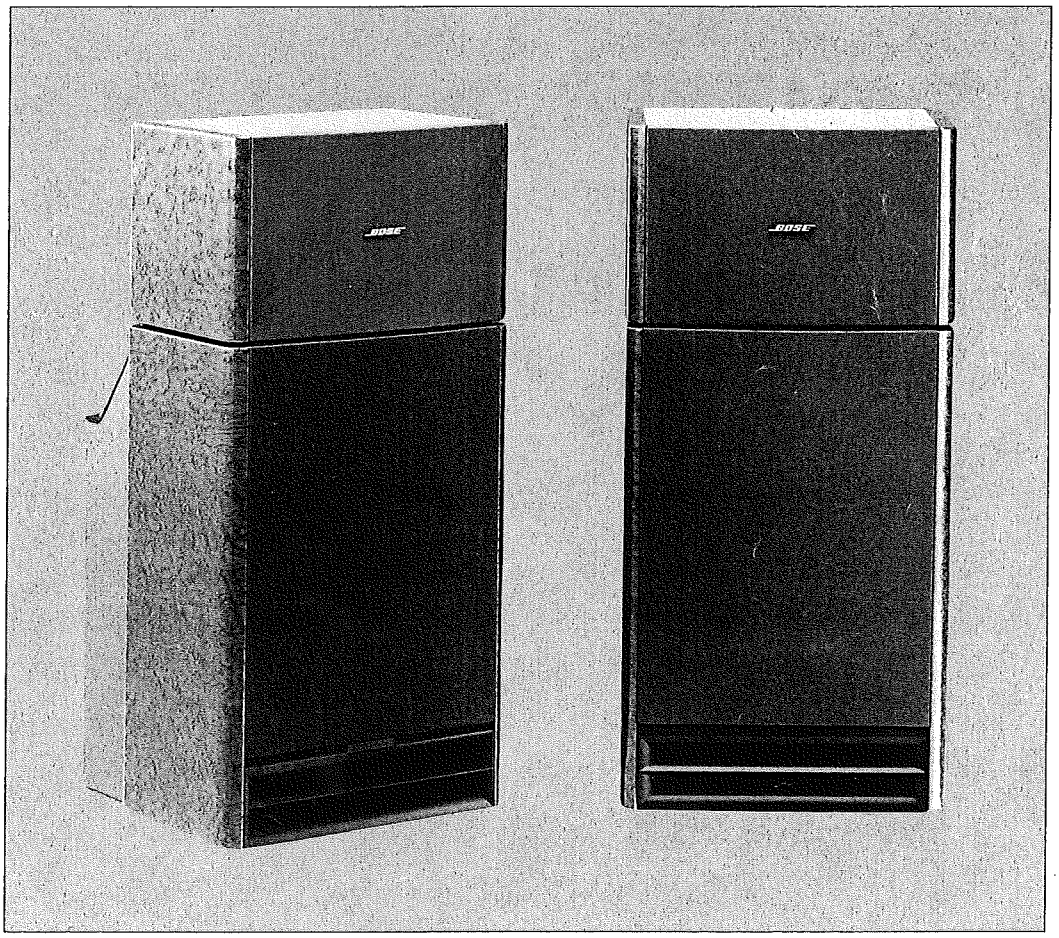
BOSE®

OWNER'S MANUAL

Model 363

取扱説明書

この度は『モデル363』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要な時にご覧になれるよう保管しておいてください。



特　長

Model363は従来のアナログ・ソースに加え、今後予想されるDCC、MD、CS等のデジタル・ソースを含めた“マルチサウンドソース”に対応し、クオリティの高い再生を目的に開発された、フロアタイプ・スピーカーシステムです。

永年の実績と経験から高い評価を得ている、11.5cmドライバーをミッドレンジとして使い、高いダイナミックレンジと能率を誇るアクースティマス構造のウーファーと新開発の2.5cmソフトドーム・ツイーターを組み合わせ、あらゆるジャンルのソフトが持つすべての情報を余すところなく受けとめ、サイズに制限されることのない、さらに音楽性豊かな再生を再現します。

●新開発2.5cm・ソフトドームツイーター

Model363には、振動板にテトロンを使用した新開発のソフトドーム・ツイーターを採用しています。テトロンの振動板は適度な剛性と内部損失を併せ持ち、高域での均一な再生を実現。ピーク、ディップを押さえることでより自然な再生を可能にしています。また振動板自体の軽量化の実現により、明瞭度が高くしかも色付きの少ない再生を達成しました。

●重厚で透明感のある低音を再生するアクースティマス・テクノロジー

ボーズ独自の低音再生方式であるアクースティマス・テクノロジーは、ウーファーユニットをキャビネット内部にマウントし、前後からウーファーユニットを空気のスプリングで支えることにより、コーン紙の分割振動などの混変調歪等の発生を抑えます。

また空気のスプリングは音響的なフィルターとしても働き、高調波歪等を放出することがありません。従ってクリアで迫力のある低音の再生を可能にしました。

●金メッキ処理のスピーカーターミナル

高能率な伝送を行えるよう、太いワイヤーやデュアルバナナターミナルを接続可能な金メッキネジ込み式ターミナルを装備しています。

使用上の注意

次のような場所には設置しないでください。

●直射日光があたる場所
●暖房器具の近くや空調の吹き出し口などの高温になる場所
●湿度の高い場所
●水を使う場所
●ホコリの多い場所
●不安定な場所（振動しやすい、傾斜しているなど）
●車室内
●ビニール、ゴム製品の上へのじか置き
●その他、通常の生活環境と大きく異なる場所

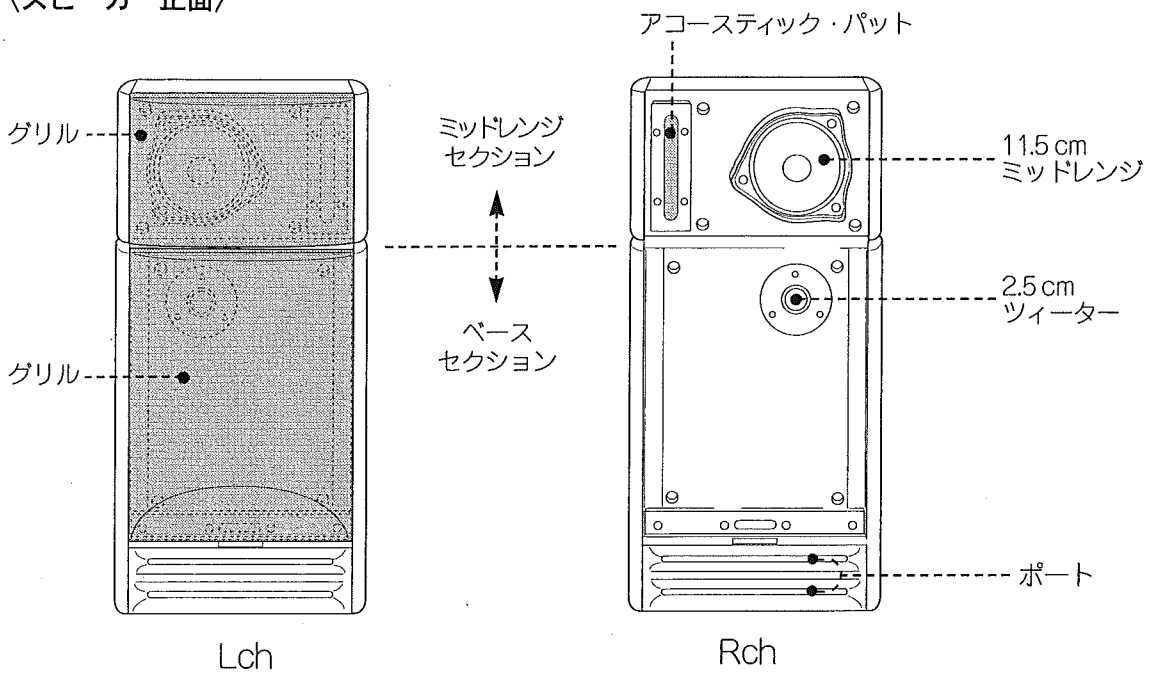
キャビネットの汚れを落とす場合。

●汚れやホコリは、やわらかい布でカラ拭きしてください。
●汚れがひどいときには、中性洗剤をうすめた水にやわらかい布を浸し、固く絞って拭きとってから、やわらかい布でカラ拭きしてください。
●アルコール、シンナー、ベンジンなどの薬品はキャビネットの表面をいためますので、ご使用にならないでください。

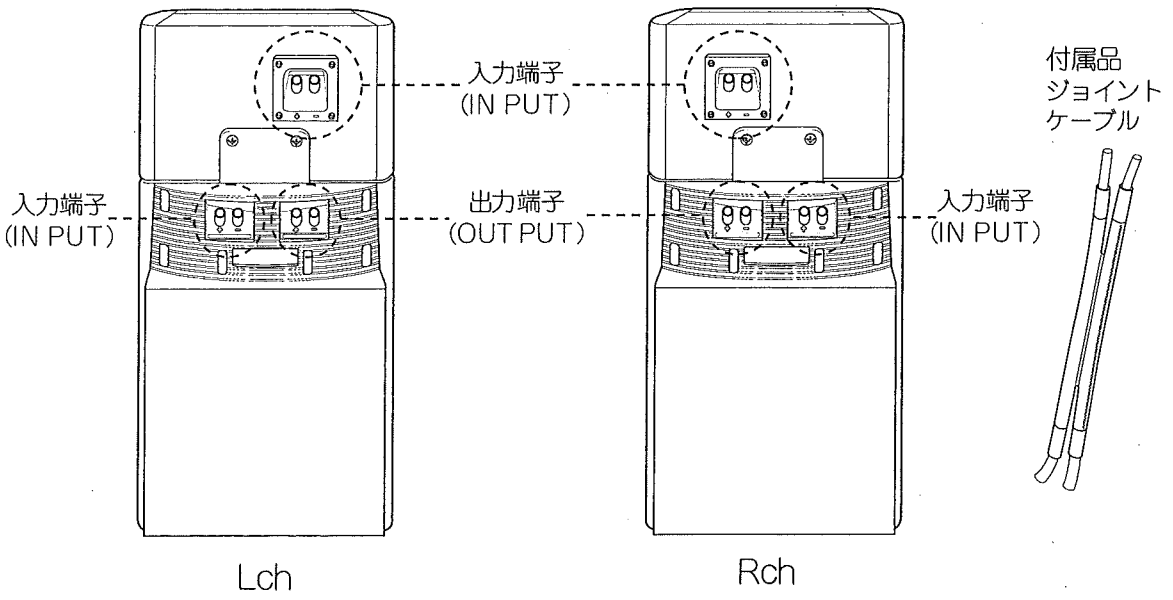
各部の名称

『モデル363』は、左右対称スピーカーです。スピーカーから再生される音色は、設置位置、部屋の状況により変化します。設置にはそれぞれユニットが内側または外側となる2通りがありますが、音色の好みに応じて決定してください。

〈スピーカー正面〉



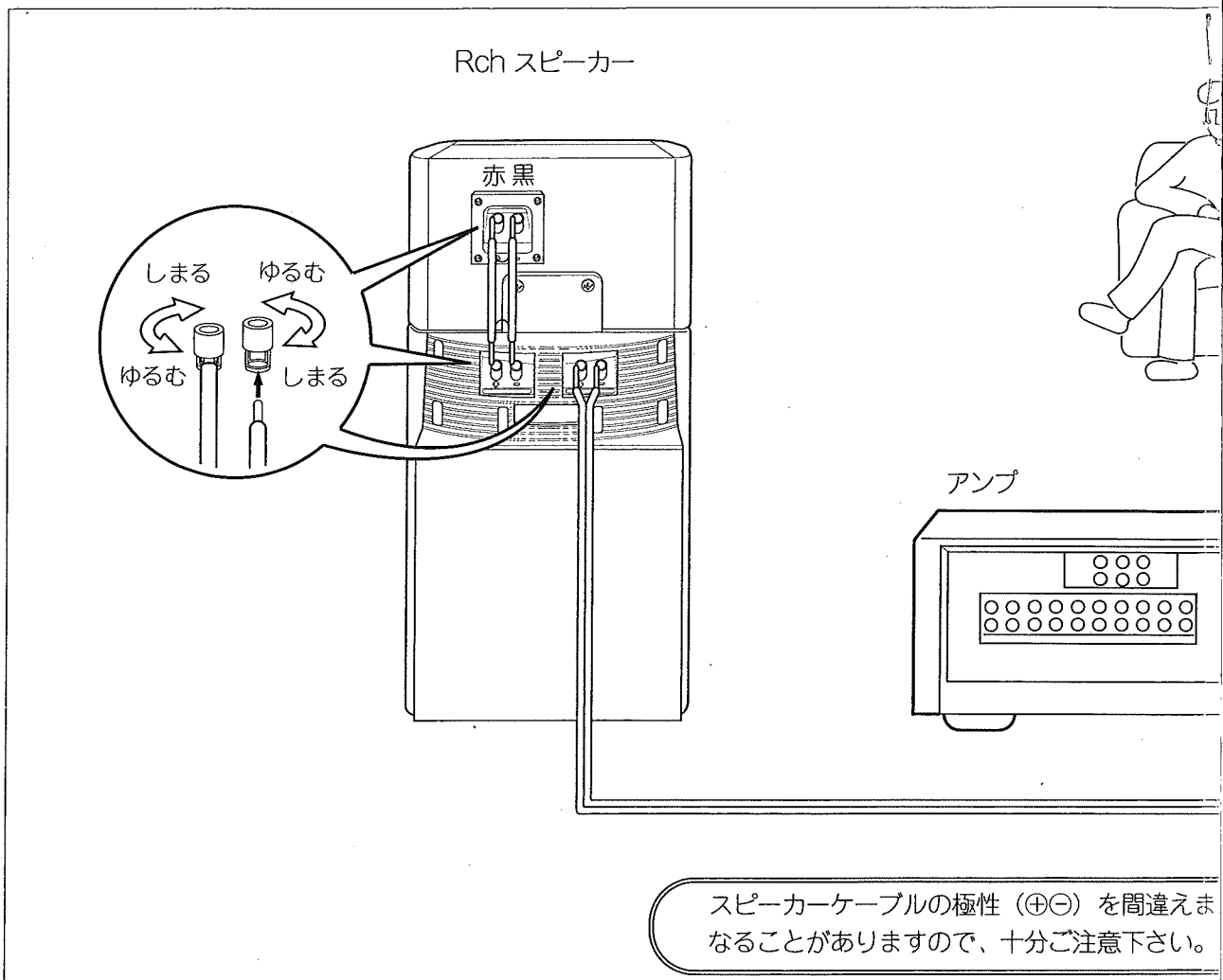
〈スピーカー後面〉



※アコースティック・パットは音響的な調整をしているものですので、抜きとらないでください。

接続について

●『モデル363』とアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。
●ベースセクションの裏面にある入力端子(INPUT)とアンプの出力端子を、市販のスピーカーケーブルで接続してください。

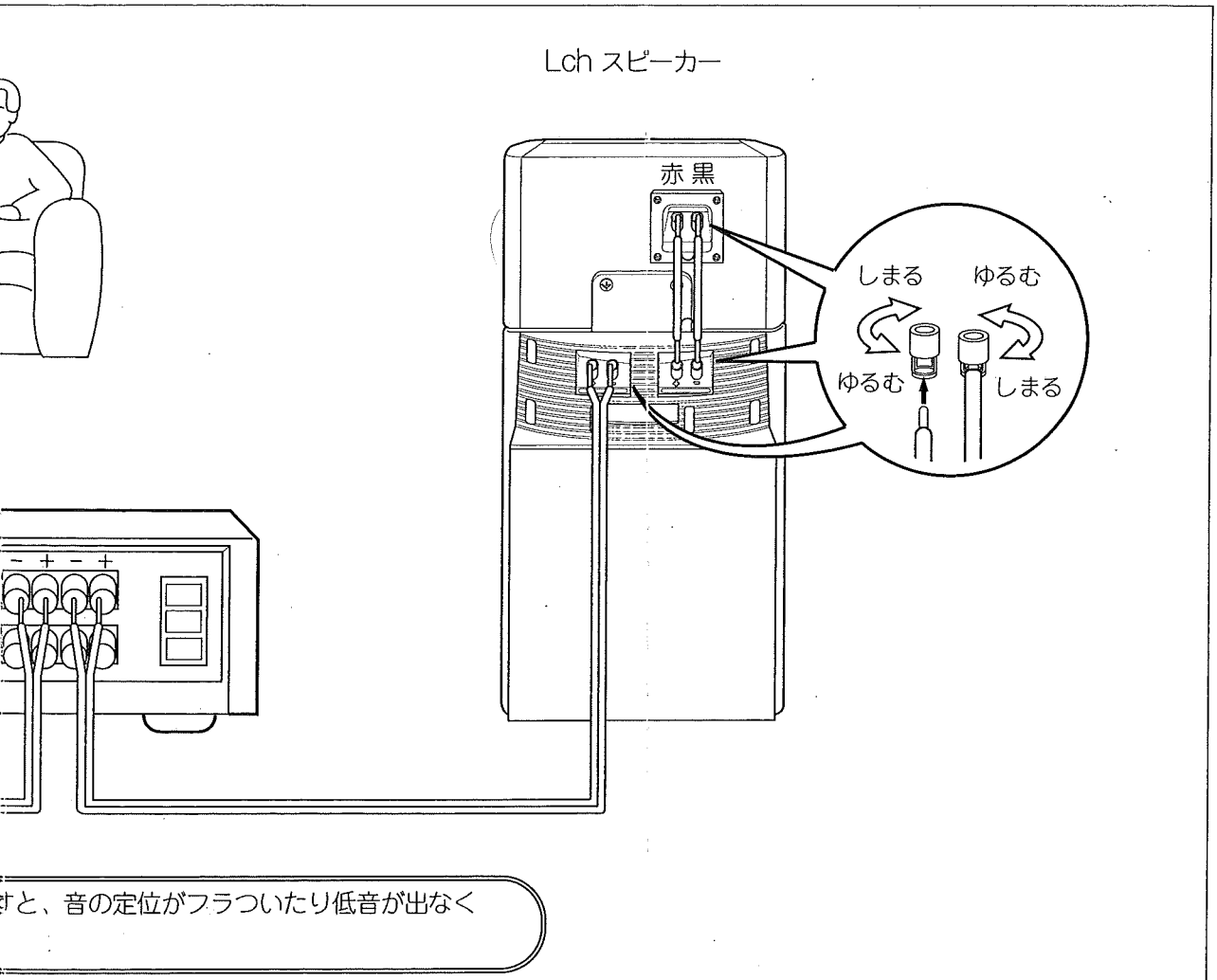


スピーカーケーブルの極性（⊕⊖）を間違えま
なることがありますので、十分ご注意下さい。

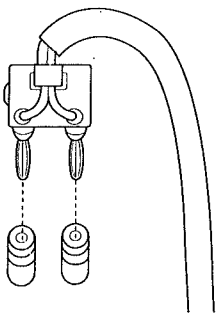
バナナジャックで接続する場合

『モデル363』は高性能な伝送が行えるよう、バナナジャックの接続が可能な端子を装備しています。市販のデュアルもしくはシングルのバナナジャックをスピーカーコードの先端に装着し、スピーカーの入力端子に接続してください。

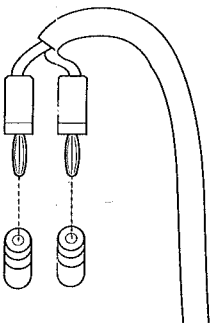
●付属のジョイントケーブルを使用して、ベースセクションの出力端子（OUTPUT）とミッドレンジセクションの入力端子（INPUT）を接続して下さい。



と、音の定位がフラついたり低音が出なく



デュアルバナナジャックの場合



シングルバナナジャックの場合

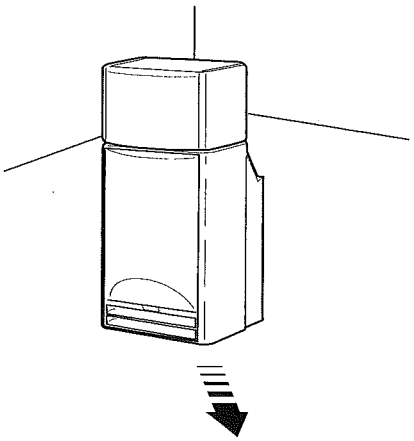
再生および調整

●聴き慣れた音楽ソースを用意してください。アンプのボリュウムをしぼった状態で電源を入れ、徐々に音量を上げていってください。

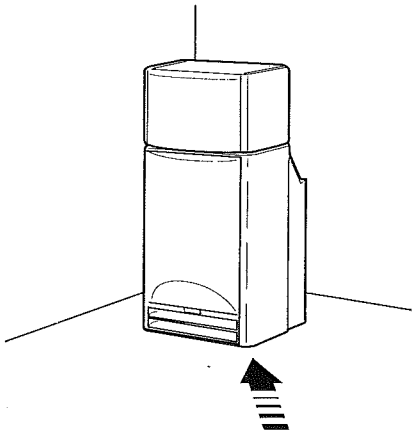
●スピーカーは設置する場所によって低音の量感が変わります。低音が出すぎると感じた場合は、壁やコーナーから離してください。また、低音の量感が足りないと感じた場合は壁やコーナーに近づけてください。

※トーンコントローラーやグラフィックイコライザーを使用する場合には、ブーストしないように注意してください。

●低音が出すぎる場合
壁やコーナーから離していきます。



●低音の量感を出したい場合
壁やコーナーに近づけていきます。



設置場所

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所やリスニングルームの状況などに大きく影響されます。より良い再生音が得られるようつぎの点を考慮された上、設置してください。

●できるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。

●スピーカーは、聴取される耳の高さとほぼ同じになるように設置するのが理想です。弊社のスピーカースタンドPS-3（別売）のご使用をおすすめします。

●音質は部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理をすることによって、周波数に対する残響時間のバラつきを抑え良好な再生音を得ることができます。

●スピーカーの正面にガラス戸や壁面などありますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをおすすめします。

●スピーカーを固い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振がおこりやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収されすぎることがありますのでご注意ください。

●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるように設置してください。左右のバランスがそろっていないと、定位がぼやけたり焦点の定まらない音になります。

●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーの間隔は聴取位置との相関によって変わります。通常聴取位置から左右のスピーカーをはさんだ角度は40度～60度くらいが良く、あまり狭くすると十分なステレオ感が得られなくなります。

仕　様

〈363仕様〉

方　　式	アクースティマス
ドライバーユニット	2.5cmツイーター
	11.5cmミッドレンジ
	16cmウーハー
許　容　入　力	80W(rms)、210W(peak)
入力インピーダンス	6Ω
低磁束漏洩	キャンセリング・マグネット方式
サ　イ　ズ	270(w)×581(H)×264(D)mm
重　　量	16.2kg/1本
カラー：キビャネット部	メタリックブラウングレー（P.V.C）
：サイドパネル部	ダークゴールドブラウン
接続端子	デュアルバナナ対応ネジ込み式
	（金メッキ処理）

保　証

通常の使用において発生した故障に対しては、ご購入時より5年間の保証をさせていただきます。
ただし、改造及び誤った使用、不注意による故障・外観上の破損については、この限りではありません。

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取り扱い以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

BOSE®
ボーズ株式会社
〒150　東京都渋谷区渋谷1−20−1　三進ビル TEL 03−3499−0179

93・11-0.4K-A・1(I-M)